

東京海洋大学海洋資源環境学部履修規則

平成 29 年 2 月 20 日 海洋大規第 84 号
改正 平成 31 年 3 月 22 日 海洋大規第 42 号

第 1 章 総則

(趣旨)

第 1 条 東京海洋大学海洋資源環境学部（以下「本学部」という。）における教育課程等に関し必要な事項は、東京海洋大学学則（以下「学則」という。）に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(授業科目の区分)

第 2 条 授業科目は、総合科目、基礎科目及び専門科目に区分する。

2 授業科目を分けて、必修科目及び選択科目とする。

(単位)

第 3 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準により計算する。

一 講義については、15 時間をもって 1 単位とする。

二 演習については、30 時間をもって 1 単位とする。

三 実験、実習及び実技については、45 時間をもって 1 単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文等については、この授業科目に必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

(卒業の要件)

第 4 条 本学部を卒業するためには、別表 1 に掲げる授業科目の区分ごとに定める単位を修得しなければならない。

(早期卒業の要件)

第 5 条 学則第 42 条第 2 項の定めるところにより、本学に 3 年以上在学した者が、卒業の要件として定める単位を優秀な成績で修得したと認める場合には、卒業を認定することができる。

2 早期卒業に関し必要な事項は、別に定める。

第 2 章 教育課程及び履修方法

(授業科目及び単位数)

第 6 条 授業科目及び単位数は、別表 2 のとおりとする。

(履修方法)

第 7 条 学生は、別表 2 に定める開講年次に従い、履修するものとする。

2 学生は、授業科目を担当する教員（以下「担当教員」という。）が予め認めた授業科目に限り、当該学生の所属する年次より高年次に開講する授業科目を履修することができる。ただし、セミナー及び卒業論文を除く。

(履修科目の登録)

第 8 条 学生は、所定の期間内に、その学年において履修しようとする授業科目を所定の方法により登録し、その内容を確認しなければならない。

2 前項の登録内容に不備がある場合は、所定の期間内に所定の方法で修正しなければならない。

(履修登録単位数の上限)

第 9 条 当該年度中に履修登録できる単位数は、第 1 年次生及び第 2 年次生においては各 50 単位、第 3 年次生及び第 4 年次生においては各 60 単位を上限とする。ただし、前学期又は後学期にお

ける履修登録単位数は第1年次生及び第2年次生にあつては各30単位、第3年次生及び第4年次生にあつては各40単位を超えてはならない。

- 2 前学期又は後学期において、履修登録確認後においてもなおかつ前項の上限を超えている場合には、当該学期の全授業科目の履修登録を無効とする。
- 3 集中授業（特定期間に集中して行う授業をいう。）、実習、学則第34条、第35条及び第36条に基づき本学において修得したものとみなされた単位、教育の基礎的理解に関する科目等、理科教育法Ⅰ、理科教育法Ⅱ、理科教育法Ⅲ、理科教育法Ⅳ、水産科教育法Ⅰ、水産科教育法Ⅱ及び学芸員に関する科目は、前2項に定める単位数に算入しない。

（他学科等及び他学部の履修）

第10条 学生は、本学部の他学科の授業科目及び他学部の授業科目を履修することができる。ただし、履修可能な科目は当該授業科目を開講する学部及び学科が認めたものに限る。

- 2 他学部の授業科目の履修を希望する学生は、「他学部の授業科目の履修願」に希望する科目の担当教員の許可を得て、履修科目の登録期間内に提出しなければならない。
- 3 他学科及び他学部の授業科目で、開講する学部及び学科において卒業に必要な単位数に含まない授業科目は、卒業に必要な単位数に算入しない。

（先行履修）

第11条 第4年次の学生は、第20条に定める卒業論文及びセミナーの指導教員が教育上有益であり修学に支障がないと認め、かつ東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科博士前期課程（以下「大学院」という。）の授業科目の担当教員が履修可能と認めた場合、6単位を限度として先行して履修（以下「先行履修」という。）することができる。

- 2 先行履修を希望する学生は、「先行履修許可願」に卒業論文及びセミナーの指導教員並びに希望する大学院の授業科目の担当教員の署名又は押印を得て、履修科目の登録期間内に学務部教務課に提出しなければならない。
- 3 先行履修により修得した単位は、卒業に必要な単位数に算入しない。

（外国人留学生に対する授業科目等の特例）

第12条 学則第47条に規定する外国人留学生に対する授業科目等の特例については、別に定める。

第3章 試験、成績評価及び単位の授与等

（試験）

第13条 定期試験は、授業科目ごとに、当該授業が終了した学期末の所定の期間に行う。ただし、定期試験以外の試験をもってこれに代えることができる。

- 2 定期試験は、履修登録を行った授業科目に限り、受けることができる。
- 3 定期試験は、授業科目の出席時数が全授業時数の3分の2に満たない場合は、受けることができない。

（追試験）

第14条 疾病その他やむを得ない事由で定期試験を受験できなかった者は、追試験を受けることができる。

- 2 追試験を受けようとする者は、当該学期の定期試験の終了後7日以内に、追試験願にその事由を証明する診断書等を添えて、担当教員に提出しなければならない。
- 3 追試験の実施日は、担当教員が指定する。

（成績の評価）

第15条 成績の評価は、平常の学業成績及び定期試験等の成績を総合して行うものとする。

（成績の評価基準）

第16条 成績の評価基準は、次のとおりとする。

成績評価		評価点
合格	A+	100点～90点
	A	89点～80点
	B	79点～70点
	C	69点～60点
不合格	F	59点～ 0点

(注) 評価点は、100点を満点とした点数である。

(単位の授与)

第17条 成績評価の結果、合格の評価を得た学生に対しては、所定の単位を与える。

2 前項の規定にかかわらず、学則第54条第3号又は第4号の規定に基づき除籍となった学生に対しては、入学料納付期日の属する学期又は授業料未納学期における単位を授与しない。

(再履修)

第18条 不合格となった授業科目の単位を修得するためには、その授業科目を再履修しなければならない。

(修学指導)

第19条 単位修得の状況が不振の学生に対して、個別に修学指導を行うことがある。

2 前項の修学指導の対象となる学生の成績等の基準その他修学指導に必要な事項は、別に定める。

第4章 進級、卒業論文及びセミナー

(第3年次への進級の要件)

第20条 第2年次の学年終了時までには、修得した授業科目の単位数の合計が70単位に満たない学生は、第3年次へ進級することができない。ただし、第3年次へ進級できない場合でも、担当教員の許可が得られる場合は、第3年次に開講されている科目を履修することができる。

2 前項の進級の要件となる単位数には、第4条(卒業要件)に規定する授業科目の区分ごとに定められた単位数を超えて修得した単位は、算入しない。

3 第1項に規定する単位数には、次表の授業科目の単位を含むものとする。

学科 科目区分	海洋環境科学 科	海洋資源エネ ルギー学科	備考
総合科目	14	14	フレッシュマンセミナー(1単位)を含む。
基礎科目	20	20	基礎科目の必修科目及びTOEIC入門(1単位)を含む。TOEIC演習(1単位)を含まない。
専門科目の基 礎専門科目	10	10	

(第4年次への進級の要件)

第21条 第3年次の学年終了時までには、総合科目外国語系の単位8単位以上、基礎科目の「TOEIC演習」を含め、修得した授業科目の単位数の合計が104単位に満たない学生は、第4年次へ進級することができない。ただし、第4年次へ進級できない場合でも、担当教員の許可が得られる場合は、第4年次に開講されている科目を履修することができる。(セミナー及び卒業論文を除く。)

2 前項の進級の要件となる単位数には、第4条(卒業要件)に規定する授業科目の区分ごとに定められた単位数を超えて修得した単位は、算入しない。

(卒業論文及びセミナー)

第22条 卒業論文及びセミナーを履修する学生は、所属する学科の教員の中から当該教員の許可を得て、その指導を受けるものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、所属する学科主任の承認を得た場合は、他学科等の教員の許可を得て、その指導のもとに履修することができる。
- 3 第 21 条の規定に定める第 4 年次への進級の要件を満たさない学生は、卒業論文及びセミナーの履修はできない。
- 4 セミナーの単位には、別に定める研究者倫理教育の学修を含むものとする。

(卒業論文の提出)

- 第 23 条 卒業論文は、あらかじめ指導教員の許可を得た題目を学務部教務課に届けなければならない。
- 2 卒業論文が完成したときは、指導教員に提出しなければならない。

第 5 章 免許の取得に関する科目

(教育職員の免許取得)

- 第 24 条 学則第 37 条の規定に基づく、教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする学生は、別表 3 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(学芸員の資格の取得)

- 第 25 条 学芸員の資格を取得しようとする学生は、別表 4 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(船舶職員養成施設の修了資格の取得)

- 第 26 条 船舶職員養成施設の修了資格を取得しようとする学生は、別表 5 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(海技免許講習の修了資格の取得)

- 第 27 条 海技免許講習の修了資格を取得しようとする学生は、別表 6 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(第一級海上特殊無線技士の資格の取得)

- 第 28 条 第一級海上特殊無線技士の資格を取得しようとする学生は、別表 7 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(船舶衛生管理者の資格の取得)

- 第 29 条 船舶衛生管理者の資格を取得しようとする学生は、別表 8 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

第 6 章 水産専攻科進学

(水産専攻科進学の要件)

- 第 30 条 水産専攻科へ進学を志望する者は、第 2 年次終了後、所定の期間内に専攻科進学願を学務部教務課を経て学部長に提出しなければならない。
- 2 水産専攻科への進学を志望する者は、別表 5 及び別表 6 に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

附 則

- 1 この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 本学部の各学科は、海洋科学部海洋環境学科の教育課程を承継する学科とし、東京海洋大学再入学規則により再入学を希望する当該学生には、同規則第 3 条第 3 項ただし書きの規定を適用する。

附 則 (平成 31 年海洋大規第 42 号)

- 1 この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成31年3月31日に在学する者については、第17条第2項を除き、なお従前の例による。

別表1

授業科目の区分		学科		海洋環境科学科	海洋資源エネルギー学科	
総合科目	共通導入科目			8	8	
	文化学系			4	4	
	哲学・科学論系			4	4	
	社会科学系			4	4	
	健康・スポーツ系			2	2	
	外国語系			8	8	
	自由選択			4	4	
基礎科目	必修			12	12	
	選択			8	8	
	グローバル・キャリア 関連科目	必修		2	2	
選択		(専門科目他学部・他学科等開講科目の単位数に算入)	(専門科目他学部・他学科等開講科目の単位数に算入)			
専門科目	基礎専門科目	必修		2	12	
		選択		17	15	
	必修			4	2	
	選択			32	26	
			(主選択科目群からの18単位を含む)	(主選択科目群からの11単位を含む)		
	卒業研究科目			9	9	
他学部・他学科等開講科目			4	4		
卒業に必要な単位				124	124	
<p>備考: 1 総合科目のうち自由選択については、本学部の総合科目の中から自由に選択し、履修すること。また、海洋生命科学部及び海洋工学部の総合科目のうち、本学部の授業科目と名称が異なるものも含めることができる。</p> <p>2 他学部・他学科等開講科目は、他学部の専門科目及び本学部の他学科の専門科目(所属学科と同一名称又は共通開講の科目を除く。)及び基礎科目のグローバル・キャリア関連科目の選択科目とする。なお、これらの授業科目で、開講する学部・学科において卒業に必要な単位数に含まない授業科目は、卒業に必要な単位に算入しない。</p>						

別表2

(1) 総合科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
共通導入科目										
フレッシュマンセミナー	①(集中)								①	○印の数字は、必修科目の単位数を表す。
海洋生命科学概論	①								①	
海洋工学概論	①								①	
海洋資源環境学概論	①								①	
情報リテラシー	②								②	
日本語表現法		②							②	
文化学系										
文学		2							2	
人文地理学	2								2	
ヨーロッパ文化論		2							2	
現代ヨーロッパ論		2							2	
英米社会文化入門				2					2	
英米表象文化入門			2						2	
哲学・科学論系										
哲学	2								2	
哲学史				2					2	
心理学			2						2	
現代倫理学		2							2	
生命・環境文化			2						2	
科学史	2								2	
技術史				2					2	
社会科学系										
社会学		2							2	
国際法	2								2	
日本国憲法		2							2	
経済学	2								2	
近現代史	2								2	
政治学		2							2	
健康・スポーツ系										
健康科学	2								2	
スポーツ I	1								1	
スポーツ II		1							1	
外国語系										
Basic English I	1								1	
Basic English II		1							1	
Practical English I	1								1	
Practical English II		1							1	
Effective English I			1						1	
Effective English II				1					1	
Interactive English I			1						1	
Interactive English II				1					1	
Intensive English I					1				1	
Intensive English II						1			1	
Intensive English III					1				1	
Intensive English IV						1			1	
ドイツ語 I	1								1	
ドイツ語 II		1							1	
ドイツ語 III			1						1	
ドイツ語 IV				1					1	
フランス語 I	1								1	
フランス語 II		1							1	
フランス語 III			1						1	
フランス語 IV				1					1	
ロシア語 I	1								1	
ロシア語 II		1							1	
ロシア語 III			1						1	
ロシア語 IV				1					1	
中国語 I	1								1	
中国語 II		1							1	
中国語 III			1						1	
中国語 IV				1					1	
スペイン語 I	1								1	
スペイン語 II		1							1	
スペイン語 III			1						1	
スペイン語 IV				1					1	
※韓国語 I	2(放送大)	2(放送大)							2	※印の科目の単位は、放送大学との単位互換協定により修得できる。
※韓国語 II	2(放送大)	2(放送大)							2	

各別表中の(集中)は集中授業を示す。

(2) 基礎科目 [海洋環境科学科]

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
必修科目										
基礎微積分Ⅰ	②								②	
基礎微積分Ⅱ	②								②	
物理学	②								②	
化学	②								②	
生物学	②								②	
地学	②								②	
選択科目										
数理解析		2							2	
線形代数		2							2	
数理科学			2						2	
物理数学			2						2	
統計学				2					2	
情報処理論			2						2	
物理学実験				1					1	
化学実験				1					1	
生物学実験			1						1	
地学実験			1						1	

(3) 基礎科目 [海洋資源エネルギー学科]

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
必修科目										
基礎微積分Ⅰ	②								②	
基礎微積分Ⅱ	②								②	
物理学	②								②	
化学	②								②	
生物学	②								②	
地学	②								②	
選択科目										
数理解析		2							2	
線形代数		2							2	
数理科学			2						2	
物理数学			2						2	
統計学				2					2	
情報処理論			2						2	
物理学実験				1					1	
化学実験				1					1	
生物学実験			1						1	
地学実験			1						1	

(4) 基礎科目 (学部共通)

授 業 科 目	1年次	2年次	3年次	4年次	計	備 考
グローバル・キャリア関連科目						
TOEIC入門	①				①	
TOEIC演習			① (集中)		①	
グローバルキャリア入門	2 (集中)				2	
海外派遣キャリア演習Ⅰ			2 (集中)		2	
海外派遣キャリア演習Ⅱ				2 (集中)	2	
キャリア形成論Ⅰ	1 (集中)				1	
キャリア形成論Ⅱ			1 (集中)		1	

(5) 専門科目 [海洋環境科学科]

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
基礎専門科目 (必修)										
Natural Sciences			②						②	
基礎専門科目 (選択)										
物理学概論Ⅰ		2							2	
物理学概論Ⅱ				2					2	
化学概論Ⅰ		2							2	
生物学概論Ⅰ		2							2	
地球科学概論Ⅰ		2							2	
化学概論Ⅱ			2						2	
生物学概論Ⅱ				2					2	
地球科学概論Ⅱ				2					2	
数値モデリング					2				2	
数値モデリング演習						1			1	
分析化学			2						2	
●職業指導						1			1	
●水産科教育法Ⅰ※					2				2	

○印の数字は、必修科目の単位数を表す。

第3年次進級要件
 第2年次終了時まで、下記の単位数を含め、卒業に必要な単位数を70単位以上修得しなければならない。3年次へ進むことができない。
 1. 総合科目14単位以上（「フレッシュマンセミナー」を含む）
 2. 基礎科目20単位以上（必修科目及び「TOEIC入門」を含む。「TOEIC演習」を含まない）
 3. 専門科目の基礎専門科目10単位以上

●水産科教育法Ⅱ※						2			2	
●理科教育法Ⅰ※			2						2	
●理科教育法Ⅱ※				2					2	
●理科教育法Ⅲ※					2				2	
●理科教育法Ⅳ※						2			2	
卒業研究科目										
セミナー								①(集中)		①
卒業論文								⑧(集中)		⑧
専門科目										
物理海洋学Ⅰ				2						2
海底科学Ⅰ				2						2
海洋政策学						2				2
環境アセスメント論						2				2
海域連携利用論					2					2
海洋資源環境キャリア実習Ⅰ						1(集中)				1
海洋資源環境キャリア実習Ⅱ								1(集中)		1
乗船実習Ⅰ				1(集中)						1
乗船実習Ⅱ					3(集中)					3
乗船実習Ⅲ								3(集中)		3
●乗船実習Ⅳ									9(集中)	9
●水産海洋概論Ⅰ	2									2
●水産海洋概論Ⅱ		2								2
専門科目(海洋学科目群)										
物理海洋学Ⅱ						2				2
環境情報解析学Ⅰ				2						2
沿岸海洋学Ⅰ				2						2
沿岸海洋学Ⅱ						2				2
生物海洋学			2							2
化学海洋学						2				2
海洋学研究の最前線						2				2
環境動態学Ⅰ				2						2
環境動態学Ⅱ						2				2
環境情報解析学Ⅱ						2				2
海底科学Ⅱ						2				2
General Oceanography				②						②
海洋学実習Ⅰ				1(集中)						1
海洋学実習Ⅱ						1(集中)				1
海洋科学実験							1			1
海底科学実験							1			1
専門科目(海洋生物学科目群)										
海洋生物学Ⅰ			2							2
海洋生物学Ⅱ			2							2
海洋生物学Ⅲ			2							2
海洋生物学Ⅳ					2					2
環境生命化学Ⅰ					2					2
環境生命化学Ⅱ					2					2
海洋生態学Ⅰ					2					2
海洋生態学Ⅱ							2			2
Aquatic Biology							②			②
海洋生物学研究の最前線							2			2
海洋生物学実験Ⅰ						1				1
海洋生物学実験Ⅱ						1				1
海洋生物学実験Ⅲ							1			1
海洋生物学実験Ⅳ							1			1
環境生命化学実験						1				1
臨海生物学実習						1(集中)				1

第4年次進級要件

第3年次終了時までに、総合科目外国語系の単位8単位以上及び基礎科目の「TOEIC演習」の単位を含め、卒業に必要な単位を104単位以上修得しなければ第4年次へ進むことができない。
なお、授業科目の区分ごとに定められた卒業に必要な単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位には算入しない。

※印の科目について、高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには理科教育法Ⅰ及び理科教育法Ⅱ、高等学校教諭一種免許状(水産)を取得するためには水産科教育法Ⅰ及び水産科教育法Ⅱの単位を修得すること。また、中学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには理科教育法Ⅰ、理科教育法Ⅱ、理科教育法Ⅲ及び理科教育法Ⅳの単位を修得すること。なお、理科教育法Ⅲ及び理科教育法Ⅳについては海洋資源環境学部学生以外は履修できない。

●印の科目は、卒業に必要な単位に含まない。

必修科目4単位の他に、「海洋学科目群」又は「海洋生物学科目群」を選択し、選択科目群からの18単位以上を含めて32単位以上修得すること(必修科目は選択科目群から修得する18単位以上には含まない)。

(6) 専門科目 [海洋資源エネルギー学科]

授業科目	年次及び単位数								備考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
基礎専門科目(必修)										
物理学概論Ⅰ		②								②
物理学概論Ⅱ			②							②
基礎工学Ⅰ				②						②
基礎工学Ⅱ				②						②
General Engineering				②						②
Natural Sciences			②							②
基礎専門科目(選択)										
化学概論Ⅰ		2								2
生物学概論Ⅰ		2								2
地球科学概論Ⅰ		2								2
化学概論Ⅱ			2							2
生物学概論Ⅱ				2						2
地球科学概論Ⅱ				2						2
数値モデリング					2					2

○印の数字は、必修科目の単位数を表す。

第3年次進級要件

第2年次終了時までに、下記の単位を含め、卒業に必要な単位を70単位以上修得しなければ、3年次へ進むことができない。
1. 総合科目14単位以上(「フレッシュマンセミナー」を含む)
2. 基礎科目20単位以上(必修科目及び「TOEIC入門」を含む)。「TOEIC演習」を含まない
3. 専門科目の基礎専門科目10単位以上

数値モデリング演習					1			1	第4年次進級要件 第3年次終了時までには、総合科目外国語系の単位8単位以上及び基礎科目の「TOEIC演習」の単位を含め、卒業に必要な単位を104単位以上修得しなければ第4年次へ進むことができない。 なお、授業科目の区分ごとに定められた卒業に必要な単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位には算入しない。 ※印の科目について、高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには理科教育法Ⅰ及び理科教育法Ⅱ、高等学校教諭一種免許状(水産)を取得するためには水産科教育法Ⅰ及び水産科教育法Ⅱの単位を修得すること。また、中学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには理科教育法Ⅰ、理科教育法Ⅱ、理科教育法Ⅲ及び理科教育法Ⅳの単位を修得すること。なお、理科教育法Ⅲ及び理科教育法Ⅳについては海洋資源環境学部学生以外は履修できない。 ●印の科目は、卒業に必要な単位に含まない。
分析化学		2						2	
基礎工学Ⅲ					2			2	
電気電子工学				2				2	
●職業指導					1			1	
●水産科教育法Ⅰ※				2				2	
●水産科教育法Ⅱ※					2			2	
●理科教育法Ⅰ※		2						2	
●理科教育法Ⅱ※			2					2	
●理科教育法Ⅲ※				2				2	
●理科教育法Ⅳ※					2			2	
卒業研究科目									
セミナー						①(集中)		①	
卒業論文						⑧(集中)		⑧	
専門科目									
物理海洋学Ⅰ				2				2	
海底科学Ⅰ		2						2	
海底科学Ⅱ				2				2	
海洋政策学					2			2	
環境アセスメント論					2			2	
海域連携利用論				2				2	
海洋資源環境キャリア実習Ⅰ				1(集中)				1	
海洋資源環境キャリア実習Ⅱ						1(集中)		1	
海洋資源エネルギー学実習Ⅰ		1(集中)						1	
海洋資源エネルギー学実習Ⅱ				1(集中)				1	
海洋自然エネルギー				2				2	
海洋エネルギー工学Ⅰ				2				2	
海洋エネルギー工学Ⅱ					2			2	
Marine Resource and Energy					②			②	
乗船実習Ⅰ			1(集中)					1	
乗船実習Ⅱ				3(集中)				3	
乗船実習Ⅲ						3(集中)		3	
●乗船実習Ⅳ							9(集中)	9	
●水産海洋概論Ⅰ	2							2	
●水産海洋概論Ⅱ		2						2	
専門科目(海洋開発学科目群)									
海洋バイオマス資源学				2				2	
海洋地盤工学				2				2	
海洋資源工学Ⅰ				2				2	
海洋資源工学Ⅱ					2			2	
海洋資源工学Ⅲ					2			2	
海洋開発学実験					1			1	
海洋開発学研究の最前線				2				2	
専門科目(応用海洋工学科目群)									
海洋計測学					2			2	
海上安全工学					2			2	
海洋音響学				2				2	
沿岸工学				2				2	
応用情報学					2			2	
応用海洋工学実験					1			1	
応用海洋工学研究の最前線				2				2	

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目 (水産)

別表3 (3) の科目を36単位以上修得すること。

学 科 毎 の 授 業 科 目		備考
海洋環境科学科	海洋資源エネルギー学科	
職業指導※※ 水産科教育法Ⅰ※ 水産科教育法Ⅱ※	職業指導※※ 水産科教育法Ⅰ※ 水産科教育法Ⅱ※	※印の一般的包括的内容を含む科目を全て修得すること。
水産海洋概論Ⅰ※ 水産海洋概論Ⅱ※ 数値モデリング 数値モデリング演習 海底科学Ⅰ 海洋政策学 環境アセスメント論 海洋資源環境キャリア実習Ⅰ 海洋資源環境キャリア実習Ⅱ 環境情報解析学Ⅰ 沿岸海洋学Ⅰ 沿岸海洋学Ⅱ 生物海洋学 海洋学研究の最前線 環境動態学Ⅰ 環境動態学Ⅱ 環境情報解析学Ⅱ 海洋学実習Ⅰ 海洋学実習Ⅱ 海事法規 海上安全工学 電気電子工学 応用情報学 乗船実習Ⅰ 乗船実習Ⅱ 乗船実習Ⅲ 乗船実習Ⅳ	水産海洋概論Ⅰ※ 水産海洋概論Ⅱ※ 数値モデリング 数値モデリング演習 電気電子工学 海底科学Ⅰ 海洋政策学 環境アセスメント論 海洋資源環境キャリア実習Ⅰ 海洋資源環境キャリア実習Ⅱ 海洋資源エネルギー学実習Ⅰ 海洋資源エネルギー学実習Ⅱ 海洋自然エネルギー 海洋エネルギー工学Ⅰ 海洋エネルギー工学Ⅱ 海上安全工学 応用情報学 応用海洋工学実験 応用海洋工学研究の最前線 海事法規 乗船実習Ⅰ 乗船実習Ⅱ 乗船実習Ⅲ 乗船実習Ⅳ	

(4) 教科及び教科の指導法に関する科目 (理科)

別表3 (4) の科目を36単位以上修得すること。

規定科目	学 科 毎 の 授 業 科 目		
	海洋環境科学科	海洋資源エネルギー学科	備考
教科の指導法	理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ 理科教育法Ⅳ	理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ 理科教育法Ⅳ	<p>高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには、教科の指導法4単位(理科教育法Ⅰ2単位及び理科教育法Ⅱ2単位)、物理学2単位、化学2単位、生物学2単位、地学2単位、いずれかの実験から1単位(※)を含め36単位以上修得すること。</p> <p>中学校教諭一種免許状(理科)を取得するためには、教科の指導法8単位(理科教育法Ⅰ2単位、理科教育法Ⅱ2単位、理科教育法Ⅲ2単位及び理科教育法Ⅳ2単位)、物理学2単位、化学2単位、生物学2単位、地学2単位、各実験ごとにそれぞれ1単位(※)を含め36単位以上修得すること。なお、中学校教諭一種免許状(理科)取得に必要な「教科及び教科の指導法に関する科目」については、全ての必要単位を本表記載の科目により修得すること。</p> <p>*各規定科目ごとに、*印の一般的包括的内容を含む科目を1科目以上履修すること。</p>
物理学	物理学* 物理学概論Ⅰ 物理学概論Ⅱ 物理海洋学Ⅰ	物理学* 物理学概論Ⅰ 物理学概論Ⅱ 基礎工学Ⅰ 基礎工学Ⅲ 海洋資源工学Ⅱ	
化学	化学* 化学概論Ⅰ 化学概論Ⅱ 分析化学 環境生命化学Ⅰ 環境生命化学Ⅱ	化学* 化学概論Ⅰ 化学概論Ⅱ 分析化学 海洋バイオマス資源学	
生物学	生物学* 生物学概論Ⅰ 生物学概論Ⅱ 海洋生物学Ⅱ 海洋生物学Ⅲ 海洋生物学Ⅳ	生物学* 生物学概論Ⅰ 生物学概論Ⅱ	
地学	地学* 地球科学概論Ⅰ 地球科学概論Ⅱ	地学* 地球科学概論Ⅰ 地球科学概論Ⅱ 海洋資源工学Ⅰ 海底科学Ⅱ 海洋地盤工学	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)※	物理学実験*	物理学実験*	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)※	化学実験* 環境生命化学実験	化学実験*	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)※	生物学実験* 海洋生物学実験Ⅰ 海洋生物学実験Ⅱ 海洋生物学実験Ⅲ 海洋生物学実験Ⅳ	生物学実験*	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)※	地学実験*	地学実験*	
その他			

別表4 学芸員に関する科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								計	備 考
	1年次		2年次		3年次		4年次			
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
博物館学Ⅰ				2					2	本表の科目は、卒業に必要な単位に含まない。
博物館学Ⅱ					2(集中)				2	
博物館学Ⅲ						2			2	
博物館学Ⅳ					2(集中)				2	
博物館学Ⅴ						2			2	
博物館実習Ⅰ						2(集中)			2	
博物館実習Ⅱ							1(集中)		1	
博物館教育論			2						2	
生涯学習指導論			1						1	
生涯学習社会論			1						1	
教育方法学				2(集中)					2	
海洋植物学	年次及び単位数は海洋生命科学部履修規則 別表2(3)								大学指定科目 これらの科目から4単位以上を修得すること。	
海洋動物学	専門科目 [海洋生物資源学科] のとおり									
海洋生物学Ⅰ	年次及び単位数は別表2(5)									
海洋生物学Ⅱ	専門科目 [海洋環境科学科] のとおり									
海洋生物学Ⅲ										
生物学概論Ⅰ										

別表5 船舶職員養成施設の修了資格に関する科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								計	備 考
	1年次		2年次		3年次		4年次			
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
海洋計測学	年次及び単位数は別表2(6) 専門科目 [海洋資源エネルギー学科] のとおり									両学科で開講されている科目は、所属学科の別表2に基づき履修すること。
応用情報学										
電気電子工学										
海上安全工学										
乗船実習Ⅰ	年次及び単位数は別表2(5) 専門科目 [海洋環境科学科] 又は 別表2(6) 専門科目 [海洋資源エネルギー学科] のとおり									
乗船実習Ⅱ										
乗船実習Ⅲ										
乗船実習Ⅳ										
環境動態学Ⅱ	年次及び単位数は別表2(5) 専門科目 [海洋環境科学科] のとおり									
海事法規	年次及び単位数は海洋生命科学部履修規則 別表2(7) 専門科目 [海洋政策文化学科] のとおり									

別表6 海技免許講習の修了資格に関する科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								計	備 考
	1年次		2年次		3年次		4年次			
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
乗船実習Ⅰ	年次及び単位数は別表2(5) 専門科目 [海洋環境科学科] 又は 別表2(6) 専門科目 [海洋資源エネルギー学科] のとおり									レーダー観測者講習に関する科目 所属学科の別表2に基づき履修すること。
Basic EnglishⅠ	年次及び単位数は別表2(1) 総合科目のとおり									上級航海英語講習に関する科目 2単位以上修得すること。
Basic EnglishⅡ										
Effective EnglishⅠ										
Effective EnglishⅡ										
Interactive EnglishⅠ										
Interactive EnglishⅡ										

別表7 第一級海上特殊無線技士の資格に関する科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
海洋計測学	年次及び単位数は別表2(6) 専門科目[海洋資源エネルギー学科]のとおり								両学科で開講されている科目は、所属学科の別表2に基づき履修すること。	
乗船実習 I	年次及び単位数は別表2(5) 専門科目[海洋環境科学科]又は別表2(6) 専門科目[海洋資源エネルギー学科]のとおり									
乗船実習 IV										

別表8 船舶衛生管理者の資格に関する科目

授 業 科 目	年 次 及 び 単 位 数								備 考	
	1年次		2年次		3年次		4年次			計
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
健康科学	年次及び単位数は別表2(1) 総合科目のとおり								両学科で開講されている科目は、所属学科の別表2に基づき履修すること。	
スポーツ I										
スポーツ II										
乗船実習 I	年次及び単位数は別表2(5) 専門科目[海洋環境科学科]又は別表2(6) 専門科目[海洋資源エネルギー学科]のとおり									
乗船実習 II										
乗船実習 III										
乗船実習 IV										
海と健康	年次及び単位数は海洋生命科学部履修規則 別表2(7) 専門科目[海洋政策文化学科]のとおり									